

ASSOCIATION PROFILE

Yutaka
F u k u s h i k a i

Yutaka
F u k u s h i k a i



だれもが笑顔で暮らせる



社会の実現をめざして

誕生は、全国で初めての共同作業所「ゆたか共同作業所」から

ゆたか福祉会は1969年に全国で初めての共同作業所として名古屋市南区で誕生しました。「どんなに重い障害があっても、人間として大切にされ、成長・発達する権利がある」そんな考えのもと、地域の多く団体や個人と協力しながら、障害者の働く場(作業所)をつくりだしてきました。

その後、この取り組みは「共同作業所づくり運動」として全国に広がっていきました。

地域福祉の拠点として50年余の実績



現在では、障害分野の地域福祉を担う拠点として、相談支援事業やヘルパー派遣事業などをはじめ、就労と生活を支える総合的な事業体となっています。2008年からは高齢分野のデイサービスやグループホームなどの事業も行っています。



ゆたか福祉会のあゆみ



わたしたちのめざすもの

objective

障害のある人たちの
“いのちとねがい”を大切に、
社会への参加とゆたかな暮らしの
実現をめざします

誰もが安心して
暮らせる地域をつくるため、
たくさんの“つながり”を
築き上げていきます

ゆたかな笑顔と人間性を育み、
関係者の創意を活かすとともに、
社会から信頼される
経営をめざします

わたしたちの大切にしているもの

Important thing

尊重

すべての人々がかけがえのない存在であることを認め合い、その尊厳を大切にします

共同

手をつなぎ支えあうことが何よりも大切であり、大きな力となることを確認します

参加

一人ひとりが事業の担い手であり、その実践と創意を大切にします

運動

ねがいを形に変えるため、地域や社会とともに新しい事業や制度を創り出していきます

平和

平和の尊さを忘れず、協力と交流の輪を広げていきます

ゆたか福祉会の事業理念

ゆたか福祉会は、事業開始40周年を迎えた2010年、ゆたか福祉会の事業の目標を表した「わたしたちのめざすもの」と、日々の仕事の中で大切にしていきたい運営や行動の指針を表した「わたしたちの大切にしているもの」を全職員関係者の議論を経て決定し発表しました。短い言葉で表現していますが、これらは私たちの事業の原点であり、歴史の中から生み出した教訓でもあります。私たちの法人運営や実践の基本として大切にしています。

ねがいを大切に、総合的で系統的な事業を展開

ゆたか福祉会は誕生以来一貫して、障害者や高齢者の「ねがい」に応えた事業を行ってきました。その結果、施設・事業所は現在35に増え、毎日780名近い皆さんが利用されるまでに広がってきました。障害のある方の働く場や日中活動の場、グループホームや生活施設、ヘルパーステーション、相談支援事業所、高齢者デイサービスなど、ライフスタイルに合わせた総合的で系統的な事業を展開しています。

働く場
・
就労支援

自分らしく誇りの持てる毎日を…

障害のある方の労働・日中活動の支援

障害があっても、働くことはとても大切なことだと私たちは考えています。
社会の一員として働いて給料をもらうという金銭面はもちろん、人の役に立つこと、良い商品を作って多くの人々に喜んでもらうことなど、労働は人間の生きがいや成長につながる大きな魅力を持っています。
ゆたか福祉会では、障害のある方の労働を保障するため、様々な取り組みを行っています。

働くことを大切に～様々な事業に取りくむ

就労継続支援B型事業 7ヶ所

本格的に働くことは難しくても、支援があれば障害のある方たちも働くことで大きな力を発揮することができます。ゆたか福祉会では、名古屋市の委託を受けたビン・缶・ペットボトルなどの回収・選別の仕事、フックキーやパンの製造、給食提供、縫製、清掃作業、洗濯、メール便の封入加工など、障害のある皆さんと共にたくさんの事業に取りくんでいます。

雇用契約を結んで働く

就労継続支援A型事業 1ヶ所

職員のサポートのもと、障害のある方が雇用契約を結んで働く事業です。労働基準法などが適用され、最低賃金も保障されます。ゆたか福祉会では名古屋市の資源ごみをトラックで回収する事業「トライズ」が該当します。直接支援のスタッフ以外で健常者の雇用が可能のため、障害者と健常者が一緒に働く事業所です。

日中の活動を輝かせて

生活介護事業 12ヶ所

簡易な作業や創作活動、趣味の活動など行う日中活動の事業です。比較的障害の重い方たちが利用するため、送迎もあります。ゆたか福祉会では働くことを大切にしているため、簡易作業であっても給料を支給しています。障害のある方が様々な活動を通して社会とつながっていることを体験し、地域の中で自分らしくゆたかに暮らせるよう支援しています。

企業就職に向けた支援

就労移行支援事業 1ヶ所

企業等への就職を希望する方が、一般就労への移行に向けて必要な知識や技能を習得するため、事業所内での訓練や企業における職場実習などに取り組む事業です。また、適性に合った職場の開拓、就労後の職場定着のための支援なども行っています。利用者の訓練期間は原則2年以内となっています。



商品・
サービス
紹介

ていねいに、心を込めて

障害のある方の手作り商品とサービス

ゆたか福祉会では、事業所ごとに様々な商品やサービスを提供しています。
スタッフと障害のある方々が一生懸命作業することで生み出された手作りの商品や心温まるサービスを紹介します。



全粒粉を使用した手作りクッキー
国産小麦と天然酵母のこだわりのパン
あかつき共同作業所



工場の油拭き用ウエス
みのり共同作業所



肌にやさしい石けんや
重曹製品
つゆはし作業所



無添加のペットフード
ふれあい共同作業所



台所用カヤフキン
ゆたか作業所
つゆはし作業所



フックチル製法による
給食食材加工
ゆたか作業所



メール便の封入作業
ワークセンターフレンズ星崎



事業所などの日常清掃
トライズ
なるみ作業所



病院や施設などの衣類洗濯
トライズ



空き瓶・空き缶
選別リサイクル(名古屋市委託)
リサイクル港作業所



ペットボトル・牛乳パック
選別リサイクル(名古屋市委託)
リサイクルみなみ作業所



空き瓶・空き缶定期回収
(名古屋市委託)
トライズ

毎日の暮らしサポート

地域の中で 日々を当たり前前に生きる幸せを…

暮らしのねがいも実現

ゆたか福祉会は仲間たちの「住みなれた、この街で暮らし続けたい」というねがいを実現する為、地域で安心して暮らせる住まいのあり方を模索してきました。「ゆたか希望の家」にはじまり、福祉ホーム、通勤寮、グループホームへと、暮らしの場を広げ、現在、これらの利用者は300名を超える規模になってきています。

またヘルパー派遣や相談支援など、暮らしにかかわる様々なねがいも大切にし、応えてきました。私達はこれからも障害者や高齢者が、地域の中であたりまえの暮らしを実現していくための取組みを続けていきます。

24時間の暮らしをささえる

障害の重い方や高齢になった皆さんが安心して暮らすための生活施設は、全て完全個室でプライバシーが確保されています。また、看護師や栄養士、リハビリ職など専門スタッフの配置もあり、一人ひとりの障害や状態に合わせた多様な支援を行っています。緊急時の短期入所なども含め24時間の生活を支える施設です。たくさんの職員が協力しながら働いています。



生活施設・短期入所事業 2ヶ所 施設入所支援・生活介護・短期入所



ゆたか希望の家

1980年ゆたか福祉会最初の生活施設として、名古屋市緑区で開設。日中は4つの班に分かれて、労働や療育を中心とした活動をしています。全室個室ユニット制で、24時間365日、医療スタッフと協力し、常に必要な医療が受けられるように機敏な対応をしています。直営厨房でバランスよく季節感があり、体に良いゆたかな食生活の保証に努めています。



キラリンとーぶ

1998年愛知県設楽町で、ゆたか福祉会 2番目の知的障害の方々を中心とした生活施設として「第2ゆたか希望の家」が開所。翌1999年には身体障害者の方を対象とした生活施設「グループハウスなぐら」が開所、障害者福祉の拠点として活動を開始しました。どちらも全室個室、小舎制の建物で 日中は作業・農耕・クリーニング・療育班に分かれて活動。休日はハウスごとの外出やレクリエーションを楽しんでいます。看護師やリハビリスタッフなどの体制も整っており、24時間必要な介護が受けられる安心・安全で、個別性を重視した生活を提供しています。2023年からは「第2ゆたか希望の家」と「グループハウスなぐら」を統合し、「キラリンとーぶ」と名称変更。障害の区別がなく暮らせる生活の場として再出発をしています。

地域での暮らしをささえる



地域の中で、一人の市民として街の人とふれあひながら生活したい…「グループホーム」はそんな願いを実現する為につくられてきました。2人から10人単位の小規模な住居が地域に点在しており、それぞれの住居(ホーム)に支援するスタッフが配置され、食事の提供や金銭管理などの生活面のサポートを行っています。現在、その数は34ヶ所、居住している障害のある人達は約150名。それぞれの地域で「生活支援事業所」として4~5ヶ所のグループホームが一体的に運営されています。ゆたか福祉会はこのグループホームの数が多く、また多様なスタイルのホームがあることも大きな特徴です。

ゆたか福祉会の多様なグループホーム 34ヶ所 共同生活援助

一戸建住宅型のグループホーム



普通の住宅と同じスタイルで、4~5名が共同で生活するグループホームです。

日中活動施設の上階にあるグループホーム



1・2階は生活介護事業所。3階はグループホーム。体験利用や緊急利用ができる部屋を確保しています。

◀体験利用の居室

身体障害のある方が利用できるグループホーム



バリアフリーで機械浴も設置。廊下も広く、2階の5部屋は各居室にお風呂、トイレ、ミニキッチンが完備されています。

障害があつて高齢になった方のグループホーム



バリアフリーで、お風呂・トイレなど介護を想定した設備を準備。廊下も広く、エレベーターも設置しています。

強度行動障害の方も利用できるグループホーム



知的障害の重い方や強度行動障害の方も利用しているホームです。壁や床など設備面の配慮とともに、スタッフの専門性も強化しています。

身体障害のある方の短期入所と体験利用ができるグループホーム



地域生活支援拠点事業所まーぶるは、身体障害者の為のグループホームに体験利用と短期入所の機能を併設した事業所です。名古屋から委託を受けて、緊急時の利用の為の「お助けショートステイ」や、体験利用として「お試しグループホーム」の事業も行っています。

宿泊型自立訓練事業 1ヶ所

ゆたか通勤寮

ゆたか通勤寮では企業に勤める障害者を対象に、毎日の暮らしに加え、企業との調整や訪問など就労に係わる支援を実施しています。期限は最高3年間で、名古屋市内では数少ない宿泊型自立訓練事業として、貴重な存在の取組みとなっています。相談支援事業所と連携しながら、地域生活を送る障害のある方を数多く支援しています。



居宅介護
・
移動支援

ヘルパー派遣事業 2ヶ所

「あかつきヘルパーステーションはなキリン」(北名古屋市)と「ライフサポートゆたか」(名古屋市)は、ヘルパー派遣事業を主に行っている居宅介護事業所です。障害のある方々の地域での暮らしを支える為に、通院や外出の移動支援、食事や洗濯、買い物などの家事援助、車椅子の方の生活を支える身体介護などの事業を行っています。



ライフサポートゆたか

活動地域:名古屋市・東海市

2012年4月開所。障害のある方が地域で安心して充実した生活を送ることができるよう支援スタッフを派遣し、居宅介護や行動援護、移動支援を行っています。

あかつきヘルパーステーション はなキリン

活動地域:名古屋市・北名古屋市・豊山町など

2007年7月よりスタート。障害のある方が地域の中で安心して充実した生活を送ることができるよう支援しています。居宅介護や行動援護、移動支援を行っています。

相談支援
事業

障害のある皆さんに寄り添いながら…

計画相談・一般相談支援 5ヶ所

ゆたか福祉会では、名古屋市内の緑区、南区、中川区・港区、設楽町で障害のある方が「福祉サービス」を利用する場合に必要な計画相談事業、病院や施設からの地域移行を支援する一般相談事業を行っています。身近な地域にある相談事業所として、障害者ご自身や家族の相談を数多く受けています。

ゆたか相談支援事業所どうとく(南区)

相談支援事業所ゆたか通勤寮(南区)

ゆたか相談支援事業所あおなみ(港区)

相談支援事業所ゆたか希望の家(緑区)

生活サポートセンター名倉(設楽町)

特定相談(計画相談)・障害児相談支援事業

福祉サービスを利用するために必要な計画づくり、福祉サービスを提供している事業所とのコーディネートや、行政窓口との調整、利用申請などのサポートを行っています。定期的な訪問や電話によるモニタリングを行い、適切なサービス利用が出来るように支援をしています。



一般相談(地域移行・地域定着支援)

障害のある方が、入所施設や精神科病院等から退所・退院する場合に、施設や病院等と連携しつつ、障害当事者が安心して地域生活に移行できるよう様々な支援を行っています。また地域定着支援事業として、退所・退院した障害のある方が、地域での生活を継続していけるように、定期的な訪問や面談などの支援を行う事業です。

名古屋市(緑区)障害者基幹相談支援センター

障害者相談支援センターみどり

名古屋市から委託(指定管理制度)を受け、緑区の障害者基幹相談支援センターとして、NPO法人グリーンハートと「障害者相談支援センターみどり」を共同運営しています。緑区を中心に名古屋南東部の精神障害・知的障害・身体障害など、子どもを含むすべての障害のある方を対象に、ワンストップで相談を受けています。それぞれの分野の専門の相談員が配置されており、行政・医療・保健などの関係機関や各種団体と連携し、ご本人や家族と一緒によりよい生活のあり方を考えています。精神障害者の方の地域での相談と活動の場「地域活動支援センターしかやま」も併設しています。



高齢者
福祉

楽しく元気で日々を大切に

高齢の皆さんの地域福祉事業

2006年10月より介護保険制度を活用した高齢者福祉事業を開始しました。現在は高齢者のデイサービス、認知症対応型グループホーム、居宅介護支援事業(ケアプラン作成)、訪問介護事業を行っています。障害のある方の高齢化も進んでおり、この分野の取組みは今後益々重要になると考えています。

高齢者デイサービス事業 2ヶ所

65歳以上の方で、高齢により身体などに障害がある方のためのサービスです。デイサービスに日帰りで行くことにより、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練、ご家族に向けて介護方法の指導等の支援を行う事業です。名古屋市南区と設楽町で事業を行っています。

デイサービス宝南(南区) 指定通所介護・予防専門型通所サービス

2010年にゆたか福祉会へ合流し事業を開始しました。介護保険の被保険者で要支援・要介護認定を受けている在宅の方を対象に、入浴サービス・創作活動・リハビリ体操・レクリエーションなどのサービスを提供しています。

2019年2月より共生型生活介護事業所の認可も受け、障害のある方の受入も増やしています。利用した方達に「元気を貰った!」と思っただけのようなデイサービスを目指しています。



デイサービスなぐら(設楽町) 地域密着型通所介護

設楽町にある高齢者のデイサービス事業所です。介護保険の被保険者で要支援・要介護認定を受けている在宅の方を対象に、レクリエーション・創作活動・昼食サービス・入浴サービス・理学療法士による機能訓練などのリハビリテーションを提供しています。季節の行事を盛り込んだ取組みや、外出のイベントなども行っています。



高齢者グループホーム 1ヶ所

高齢者のグループホームは、認知症の高齢者の方々が対象となるサービスです。少人数(9人)で家庭的な雰囲気を大切にしながら、地域の中で可能な限り自立した生活が送れるようになることを目指しています。

グループホーム宝南の家(南区) 認知症対応型共同生活介護

認知症を有する方達が、少人数で共同生活をする場所です。2010年にゆたか福祉会へ合流し事業を開始しました。小動物を飼ったり、バルコニーでのティータイムを行ったり、季節行事を楽しんだり、利用者の方が楽しくゆったり暮らせるような、家庭的な環境づくりに、日々取り組んでいます。



居宅介護支援事業所(ケアプラン作成) 2ヶ所

要介護認定等の各種申請や介護サービスを利用する際に、窓口となる事業所です。介護支援専門員(ケアマネジャー)が常勤し、介護に対する相談や悩みに専門的な観点から対応します。高齢になった方々が自宅で、安心・安全に生活ができるようサービス利用計画(ケアプラン)を作成し、事業者との連絡・調整等を行っています。

ケアサポート宝南(南区)

ケアマネジャー(介護支援専門員)が複数常駐しているため、様々な相談に対応できます。



生活サポートセンター名倉(設楽町)

障害者の相談事業所も併設しているため、障害者から高齢者まで幅広い相談を受けることができます。



障害のある方が地域で暮らすために、より多くの選択肢を。

ゆたか福祉会 事業所・施設マップ

- 生活施設
- 日中活動施設・作業所
- ヘルパー事業所
- 高齢者事業所
- グループホーム
- 相談事業所



⑨ 地域生活支援拠点事業所まーぶる (まーぶるホーム)
⑩ ゆたか相談支援事業所どうとく



⑥ 法人本部
⑪ ゆたか作業所
⑫ ライフサポートゆたか

- ① つゆはし作業所
- ② つゆはし板倉ホーム
- ③ リサイクル港作業所
- ④ みらいのホームみらい
- ⑤ みのり共同作業所
- ⑥ リサイクルみなみ作業所
- ⑦ ふれあい共同作業所
- ⑧ トライズ
- ⑨ ワークセンターフレンズ星崎
- ⑩ 地域活動支援センターしかやま
- ⑪ 障害者相談支援センターみどり
- ⑫ 上総ホーム
- ⑬ ホーム白鳥
- ⑭ あおなみホーム
- ⑮ なるみホームひまわり
- ⑯ かきつばたホーム
- ⑰ みずひろホーム
- ⑱ 大清水ケアホーム
- ⑲ 地域生活支援拠点事業所まーぶる (まーぶるホーム)
- ⑳ ゆたか相談支援事業所どうとく



名古屋市



⑩ ゆたか通動寮

⑮ なるみ作業所
⑯ ゆたか希望の家



北名古屋市



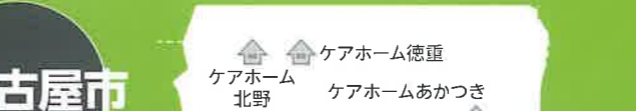
⑰ あかつき共同作業所
⑱ あかつきヘルパーステーションはなキリン

設楽町



⑳ キラリンヒーブ
㉑ デイサービスなぐら
㉒ 生活サポートセンター名倉 (成年後見中核機関を開設予定)

南区



この街でいきっていく
笑顔と未来を創りながら



ゆたか作業所 (南区)
就労継続支援B型・生活介護



リサイクルみなみ作業所 (南区)
就労継続支援B型



ワークセンターフレンズ星崎 (南区)
就労移行・就労B型・生活介護



みのり共同作業所 (南区)
生活介護



トライズ (南区)
就労継続支援A型・B型



ふれあい共同作業所 (南区)
生活介護



デイサービス宝南 (南区)
共生型生活介護



つゆはし作業所 (中川区)
就労継続支援B型・生活介護



みらい (港区) (3F:ホームみらい)
生活介護



リサイクル港作業所 (港区)
就労継続支援B型



なるみ作業所 (緑区)
就労継続支援B型・生活介護



あかつき共同作業所 (北名古屋市)
生活介護



創ってきたのは 笑顔と未来です

社会福祉法人



名称 社会福祉法人 ゆたか福祉会
代表 理事長 鈴木 清寛
設立 1969年(無認可ゆたか共同作業所)
利用者数 858人(相談除く)(2022年・契約数・平均/日)
職員数 650人(2023年10月現在)
年間予算規模 約31億4千万円(2022年度決算額)
法人本部 名古屋市南区泉楽通四丁目5番地3

事業内容 障害分野：生活施設 …………… 2ヶ所
グループホーム …………… 35ヶ所
日中活動系事業所(作業所)…………… 11ヶ所 (生活介護、就労継続A・B、就労移行)
宿泊型自立訓練 …………… 1ヶ所
障害児者基幹相談センター(委託)…………… 1ヶ所 (緑区NPOグリーンハートとのコンソーシアム)
障害児者相談支援事業所(指定特定)…………… 5ヶ所 (南区2・緑区1・中川港区1・設楽1)
ヘルパー事業所 …………… 2ヶ所
高齢分野：高齢者デイサービス…………… 2ヶ所
認知症対応グループホーム …………… 1ヶ所
居宅介護支援事業所(ケアプラン作成)…………… 2ヶ所

2023年11月現在

TEL 052-698-7356
FAX 052-698-7358
URL www.yutakahonbu.com/



〒457-0852
名古屋市南区泉楽通四丁目5番地3
市バス「泉楽通四丁目」下車すぐ
名鉄「大江」下車 徒歩10分



Google Maps